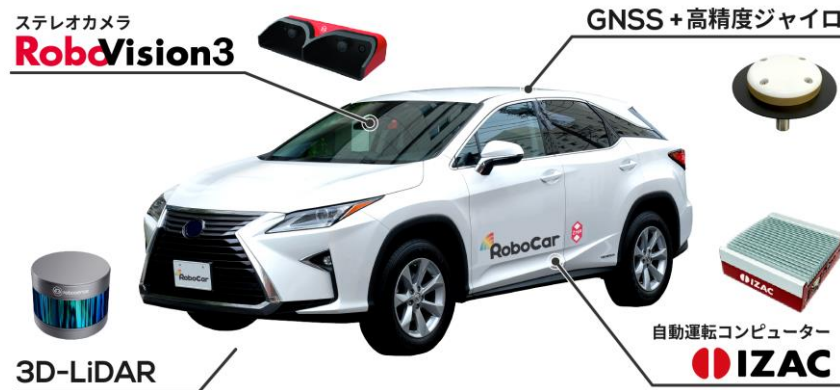


テストコース向け自動運転システム「カートモ[®]」受注開始

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口恒、以下 ZMP)は、テストコース向け自動運転システム「カートモ」の受注を開始いたしました。



テストコース自動運転システム 車両&搭載センサー例

自動車や部品メーカーにて、製品の性能評価・開発のため実車走行試験を実施している中、長時間の走行によるテストドライバーの労働負荷や人材不足も顕著になってきており、本業務の省人化が課題となっています。

本システムは、ZMPの自動運転車両 RoboCar[®]シリーズに各種センサー、自動運転コンピューター IZAC[®]を搭載し、テストコース上を自動走行させることが可能なシステムです。あらかじめ走行パターンを設定することで、運転操作なしで車両を走行させることができます。運転席にドライバーのいる有人状態での走行に加え、ドライバーのいない無人状態での走行にも対応が可能です。基本となる自動運転システムに加え、お客様のセンサー等を追加し、車両情報と同期して記録できるロガーの構築も可能です。また、導入に際しては、テストコースの自動運転マップの作成、テストシナリオの作成と実装といったサポートもいたします。利用可能な車両としては、小型EVバス RoboCar Mini EV Bus、SUVタイプ RoboCar SUV、ミニバンタイプ RoboCar MiniVan の3種類をラインナップ、開発・評価の目的や業務内容に沿ったシステムの構築が可能です。

テストコースにおいても、自動運転システムによる走行にも高度な安全性確保が求められます。ZMPでは、自動運転タクシーによる都心部の複雑な交通環境での実証をはじめとし、様々な環境での自動運転実績があり、これらの取り組みにより蓄積された技術と知見をベースに、リスクアセスメントを実施し安全な走行を実現致します。

本システムにより、テストコースでの走行業務における、ドライバー不足への対応、走行の負荷軽減が可能となります。また、コンピュータによる自動運転により、ドライバーの属人性を排除した走行が可能となり、テスト条件の再現性向上など、開発・評価業務の効率化が期待できます。

【テストコース向け自動運転システム「カートモ」紹介ページ】

<https://www.zmp.co.jp/products/izac/car-tomo>

【販売価格】

テストコースでの走行業務の内容により、別途お見積りいたします。お問い合わせください。

【自動運転車両 RoboCar シリーズ】

<https://www.zmp.co.jp/products/robocar>

RoboCar は、プログラム制御により走る、曲がる、止まる等の制御が可能な、自動運転技術を開発するための車両プラットフォーム(ロボットカー)です。ZMP では、自動運転車両のプラットフォームとして実車タイプでミニバン、SUV、バスの3車種をご用意しております。



RoboCar Mini EV Bus
お問い合わせください



RoboCar SUV
2,200 万円(税別)



RoboCar MiniVan
1,800 万円(税別)

※RoboCar シリーズ以外の車両を用いた自動運転システムの構築につきましては、お問い合わせください。

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP ロボソリューション事業部

TEL: 03-5844-6210 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



「Robot of Everything ヒトとモノの

移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ヒトの移動を担う『自動運転車両 RoboCar®シリーズ』、②モノの移動を担う『物流ロボット CarriRo®シリーズ』、③『低速自動運転ライフロボットシリーズ』を活用したサービス、また④それらを管理する『ロボットクラウドシステム ROBO-HI®』など、ロボット・自動運転技術をコアとする製品・サービスを提供しています。

日本初の公道走行を実現した DeliRo®、佃・月島でサービス開始した RakuRo®は、「ロボットを社会インフラへ」を目指し、戦略的事業パートナーを募集中です。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。